

テーマ「農業構造改革の『到達点』とJA出資農業生産法人の課題」

「品目横断的経営安定対策」を通じた農業構造改革は、昨年秋から本年夏までの加入申請を通じて実質的に第 1 段階を終えた。そこでは集落営農経営の大量の「育成」を軸として、実施第 1 年度の担い手への集積目標が「達成」され、構造改革が大幅に進展したようにみえる。

しかし、こうした「成果」にもかかわらず、一方では集落営農の育成に困難を抱え、構造改革の流れに乗り切れない多くの地域が存在しており、育成された集落営農もその少なくない部分が単なる「補助金の受け皿」に止まっており、実質的な経営体としての内実を有していないとの批判や反省が現場には根強く存在している。

他方では「担い手」要件を満たした経営であっても受け取る可能性のある助成金は農産物価格の傾向的低下の下で、以前よりも減少する事態が見込まれており、担い手の経営基盤が強化されるどころか、脆弱化しているとの不満が渦巻き、全体として、「品目横断的経営安定対策」への風当たりは予想以上に強くなっている。参議院選挙の結果はこうした状況がある程度反映したものであり、その後の政治情勢の変化の中で、品目横断的経営安定対策の軌道修正が図られつつある。

今回の研究会は、こうした農業構造改革の到達点の「実像」に迫るとともに、そこにおけるJAの課題を「JA出資農業生産法人」の育成を手掛かりとして検討するものである。
多数の皆さんのご参加を心より期待します。

日 時：2007 年 12 月 15 日(土) 13 時 30 分～ 16 時 30 分

場 所：日本橋公会堂 2 階第 4 洋室（日本橋蛸殻町）

東京都中央区日本橋蛸殻町一丁目 31 番 1 号

TEL 03 - 3666 - 4255

交 通：東京メトロ 半蔵門線 水天宮前駅 6 出口から 3～4 分

日比谷線 人形町駅 A 2 出口から 5～6 分

なお、参加は自由、参加費は無料です。

報告者報告テーマ

報告 1	「農業構造改革の『到達点』とJAの課題」 —品目横断的経営安定対策から農地制度改革へ— 東京大学大学院教授 谷口 信和氏	
報告 2	「JA出資農業生産法人の 多様な類型と今後の課題」 (財)日本農業研究所研究員 李 侖美(イ ユンミ)氏	
司 会	横浜国立大学大学院教授 田代 洋一氏	



研究会終了後、懇親会（会費 5,000 円）を開催します。どうぞご参加ください。

〈農業協同組合研究会事務局〉

〒103 - 0013 東京都中央区日本橋人形町 3 - 1 - 15 藤野ビル 4 F (社)農協協会内

電 話：03 - 3639 - 1121 F A X：03 - 3639 - 1120 E - メール：info@jacom.or.jp